

持続可能な「福」のまちづくり

～福井市はSDGs達成のために、こんな事業に取り組んでいます～

2 飢餓を
ゼロに



飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業とする

知って欲しいこと

飢餓と聞くと、遠い国のことのように思うかもしれませんが、日本でも飢餓経験率は5.1%（20人に1人）となっています。一方で、食べられるものを食べずに廃棄するフードロスが社会問題となっており、日本でも年間約612万トンの食料が廃棄されており、これは東京ドームに換算すると5つ分の量です。食べられる人と食べられない人の二極化が起きています。

栄養教諭等による食育指導の実施

保健給食課

概要

各小中学校では、食に関する年間指導計画に基づき、栄養教諭等による食に関する指導を行いました。

- ・学校の長期休暇時期を活用した親子対象の食育教室
- ・毎月発行している給食だよりや食育チャレンジ等
- ・地域の特産品（野菜等）の紹介

このような取組を通し、子どもたちの食への興味・関心を高めるとともに、望ましい食習慣について啓発を行いました。また、地域の食文化や歴史的なつながり等を学び、地域への愛着を深める機会を提供しました。



農業体験の実施

農村整備課

概要

5月に市内の小学校4校の児童が参加して田植え体験を実施しました。さらに、同じ小学生を対象に、9月には稲刈り体験を実施し、農業の大変さや大切さ、収穫の喜びを感じてもらうことで、農業への理解を深めました。



SDGsに取り組もう！！

……SDGsってどんなこと？

なんとなく難しそう

具体的には何をするの？

SDGsで大切なのは

みんなで達成を目指すこと。

そのための一歩を踏み出すこと。

すぐ手の届く、身近なところからやってみよう。

【今日から実践！あなたにもできるSDGs 目標2】

★残さず食べよう！

★フェアトレード商品を購入しよう！

